

## 2024年パリオリンピック競技大会の日本代表選手の選出方法について

2024年パリオリンピック競技大会について下記の通り選手の選考を行う。

### I. フェンシング日本代表選手団編成方針と目標

#### JOC TEAM JAPAN 編成方針

「人間力なくして競技力向上なし」を根幹に据え、行動規範を遵守し、各国・地域との友好親善に寄与できる選手と監督・コーチ等をもって編成する。

日本代表選手は、当該競技団体の責任において、国民の期待に応え得る競技力を持ち、メダルが十分に期待できる者として推薦された中から選考する。

2024年パリオリンピック競技大会については、本選考基準に基づき選考された選手を本大会に派遣し、メダル獲得を目指すことを目標としている。

目標を達成するため、強化本部では短期・中期・長期の強化事業計画に基づいて、オリンピック競技大会でメダル獲得の期待ができる選手を日本代表として選考する。

また、日本代表選手団は、礼儀を尊び行動規範を遵守し、日本を代表するにふさわしく、かつ参加各国・地域との国際親善に寄与できる選手・役員をもって編成する。

### II. 大会期間

パリオリンピック競技大会：2024年 7月27（土）～ 8月4日（日）

### III. 開催国

フランス共和国 パリ市

### IV. 選考方法①：FIE 公式団体ランキングにより出場権を獲得した場合（個人・団体共通）

各種目において、FIE 公式団体ランキングにより出場権を獲得した場合、下記の選考基準に基づき選考する。

(ア) 優先1：2023年4月3日～2024年4月1日までのオリンピック出場権獲得レース

(以下オリンピックレース) にて獲得したポイント数によって従って確立される FIE 公式個人ランキング日本人上位2名。※FIE サテライト大会の獲得ポイントは含まない。

(イ)優先2：強化本部からの推薦による選考【1名】

優先1の選考対象大会の獲得ポイント、FIE公式個人ランキング及び種々の要素を客観的かつ公正に判断するために用いている既存の評価システムにて判断する。

(ウ)優先3：強化本部からの推薦による選考【リザーブ選手1名】

優先2と同様に団体戦要員として選考する。

リザーブ選手は出場して初めて日本選手団として認定される。

※上記代表候補選手（リザーブ含む）が故障等で大会参加が不可能となった場合、その代替候補選手は強化本部にて選考（推薦）しNOCへの期日内に提出する。

選考方法②：FIE公式団体ランキングによる出場権以外のお出場資格

(エ)優先1：2023年4月3日～2024年4月1日までのオリンピックレースにて獲得したポイント数によって従って確立されるFIE公式個人ランキングで、FIE公式団体ランキングを通して有資格となったNOC別、種目別の全選手を除くアジア・オセアニアゾーンのFIE公式調整済みランキング（以下、個人AOR）上位2名にお出場資格が与えられる。（但し各NOCで各種目1名のみ）

(オ)優先2：2024年4月15日～2024年4月30日までに開催される上記選出方法①、同②(エ)優先1にて日本人選手がお出場権を獲得できなかった場合、大陸別最終予選会（アジア・オセアニア）にお出場する。

最上位者1名にお出場権が与えられ、各NOCからは1名まで。

※大陸別最終予選会（アジア・オセアニア）FIE公式個人ランキング最上位選手がお出場する。

## V. 選考手順

- ・選考方法①\_(イ)、選考方法①\_(ウ)の強化本部推薦については、3名の候補選手を選出し、評価シートを用いた評価システムにて検証を行い、緊急時の第2補欠選手までの最終選出を行う。
- ・本選考に則り選出された選手は、選手選考委員会の承認を経て、理事会での承認をもって最終決定とする。
- ・理事会での決定後、日本フェンシング協会HPにて最終結果を公表する。
- ・各種目ヘッドコーチは、当該大会の代表選手選出後に怪我人や感染症で棄権者が出た際、補欠選手の選出を行う。
- ・強化本部長は、理事会での決定後に選考された選手及び当該選手の所属先に対して、代表選考の結果通知を行う。
- ・当該大会の選考対象となった選手は、選手選考に関する説明を強化本部に求めることができる。
- ・上記オリンピックレースが国際情勢等の事情により、大会の中止や大会数を維持できないなど選考に大きな影響を及ぼしかねない事態が発生した際には、状況に応じて対応し、また選考基準変更の必要性についても適宜協議していくこととする

以上